



2学期の始まりにあたって

更にもう一步前へ、挑戦 ～2学期始業式の式辞より～ 校長 西田 剛志



今日から、2学期が始まります。夏休みを終えて、またこうして皆さんと顔を合わせられることを、とてもうれしく思います。多くの経験、活躍、挑戦、出会いが皆さんを一段と成長させた夏になったのではないのでしょうか。そんな皆さんに心にとどめて欲しいことがあります。それは、「更にもう一步前へ、挑戦」です。「挑戦」とは、まだ見ぬ自分に出会うための扉です。2学期には皆さんが主役となる場面がたくさんあります。「You can do it! ～自分を信じて

突き進め～」の生徒会スローガンのごとく、2学期が皆さん一人ひとりにとって「挑戦の季節」となり、その挑戦が、皆さんの未来への道を拓く一步となることを願っています。

2学期の目標 ～生徒代表の発表より～

僕が2学期に頑張りたいことは三つあります。一つ目は部活動です。僕は剣道部に所属しています。個人戦では一つでも上に行けるように、団体戦では1年生3人で努力して優勝を目指したいです。二つ目は体育祭です。先輩方の姿をお手本にして、応援合戦も競技も頑張りたいです。三つ目は提出物や宿題を完璧にすることです。みんなで声を掛け合って期限を守るクラスにしたいです。2学期も、1年生みんなで努力して、充実した毎日にしていきたいです。(1年生)



1学期は、去年よりも勉強を頑張った分、成果が上がりました。また、職場体験では、働く大変さを学び、とてもいい経験になりました。僕の2学期の目標は二つあります。一つ目は部活動を頑張ることです。先輩たちに負けないう日々取り組んでいきます。二つ目は学校行事に積極的に取り組むことです。自分の役割を果たし、仲間と協力して思い出に残るものを作り上げたいです。日々努力を重ね、少しずつ自分を高め、充実した2学期を過ごしたいです。(2年生)

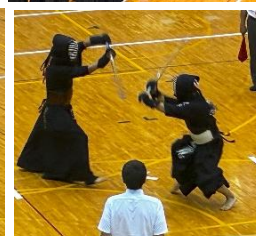


令和7年度全国中学校体育大会 第55回全国中学校剣道大会

県総体で2位となった本校生徒が、8月25日(月)に宮崎県で行われた、全国大会へ出場しました。

結果：1回戦 福岡県の選手に1-0で惜敗

敗れたものの、自身やチームのこれからのつながる立派な戦いを繰り広げました。また、稽古相手として帯同した生徒も自分の役割を果たしました。本大会に向け、多くの方から、激励の言葉をいただきました。誠にありがとうございました。



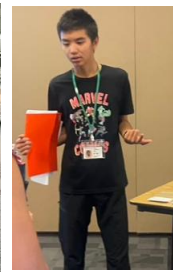
ホラーナイト in 双海中 ～双海中が恐怖の館に～



8月20日(水)の夜、本校を会場に、双海町ジュニアリーダ会恒例の「肝試し大会」が行われました。本校を会場として行われるのは3回目です。ジュニアリーダーのアイディアもグレードアップして、いつもは、安全・安心な本校が、この日は、恐怖の館に様変わりしました。学校のいたるところで悲鳴や叫び声が響き渡る「肝試し大会」となり、大盛況でした。

伊予市中学生海外派遣事業

8月20日(水)から30日(土)までの間、伊予市中学生海外派遣事業の派遣団として、本校から2名の生徒がアメリカ合衆国オレゴン州セーラム市を中心に、英語研修や体験学習等の活動を行いました。出発前、「積極的にコミュニケーションを取りたい。」「相手との会話を増やし、1日70回を目標にしたい。」といった抱負を述べていた二人は、とても充実した表情で元気に帰国しました。今後、上灘公民館まつりなどで成果報告を行う予定としています。



双海の美しい景色に溶け込む心地よい音楽



9月6日(土)、毎年恒例の「夕焼けプラットホームコンサート」が下灘駅で開催され、本校吹奏楽部が、そのオープニングアクトを飾りました。

た。下灘小学校の児童と共演した「下灘駅イメージソング『風の吹く駅で』」を含め、全3曲を演奏しました。また、9月13日(土)に開催された「2025 双海の花火大会」でも、吹奏楽部がオープニングを飾り、当日の双海の海岸情緒にマッチした2曲を演奏し、花火大会の幕開けを彩りました。

P T A 奉仕作業

8月30日(土)、早朝から生徒及び保護者、学校運営協議会の方々に集まっていただき、本校の環境整備を行いました。普段は手が届いていなかった場所の除草作業等をしていただいたため、これまで以上によりよい環境で2学期をスタートさせることができます。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

